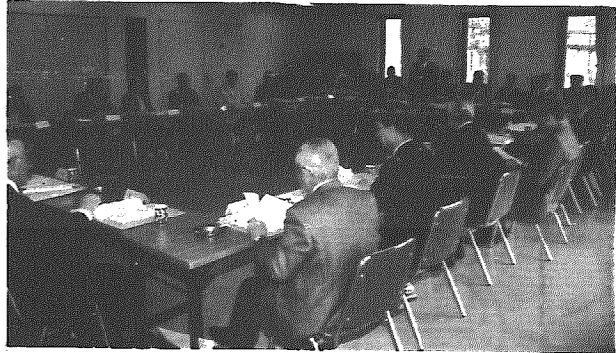


住民と役場のパイプ役 平成八年度嘱託員会議開催



れ、村行政を円滑に推進するための協力要請がされたほか、横越大祭、村道二号線の歩道整備、二本木地内の小阿賀用水付近道路整備などの意見交換ならびに要望が活発に行われました。

なお、嘱託員の皆さんについては、次のとおりです。

平成八年度の嘱託員会議が、四月二十四日に役場で開催されました。

嘱託員は、地域の取りまとめ役、住民と役場のパイプ役として重要な役割を担っていただいております。

会議には村長以下各課長、嘱託員の方々が出席し、村長の挨拶に引き続き助役より、平成八年度予算の概要及び重点施策の説明。各課業務依頼などが行われ、

- ◎は代表区長
- 横越上 中村 欽二
 - 横越中第一 渡辺 一正
 - 横越中第二 藤田 慎吉
 - 横越中第三 ◎ 武藤 繁男
 - 横越下 加藤 留雄
 - 川根谷内 佐久間正夫
 - 沼海上 伊藤 栄藏
 - 沼海中 ◎ 杵藤 章平
 - 沼海下 ◎ 松本 富藏
 - 焼山 井口 静男
 - 木津上 栗山 利助
 - 木津中 ◎ 今井 誠
 - 木津下 ◎ 酒井 昇
 - 二本木上 ◎ 渋谷 行榮
 - 二本木中 ◎ 仲村 幹雄
 - 二本木下 ◎ 渡辺 尚
 - 小杉上 ◎ 石井 武夫
 - 小杉中 ◎ 栗原健次郎
 - 小杉下 ◎ 渡辺 芳司
 - 藤山 ◎ 皆川 昇市
 - 駒込 ◎ 和澄 鉄男

今年の大祭は小休止 大祭運営委員会会議で決定

五月十六日、老人福祉センターで各地区や団体から推薦された実行委員、区長、協賛会役員で構成する運営委員会を開催しました。

会議には五十三名の委員が参加。運営委員長の浅見村長より、大祭に関して四月二十四日の嘱託員会議及び五月十三日の商工会、JA亀田郷みなみ、村長による協賛団体の打合せ会議の経過についての報告をふまえた挨拶がされた後、意見交換が行われました。

商工会長からは、十月二十一日開催の商工会二十周年記念式典の準備で、時期的また経費的な面で大祭と両立するのは、厳

しい現状であるとの意見がありました。

また、十一月九日には「中学校創立五十周年記念式典」、十一月一日には「町制施行記念式典」等の記念行事が大祭の開催時期に集中するとともに、ふるさと創生資金が底をついた現状を考えた際、今年には休んだ方が妥当なのではという結論に達し、今年には休むことにしました。

来年以降については、それぞれの機関や団体で協議検討していくこととしました。

なお、第六回横越大祭の収支決算について、次のとおり報告致します。

横越町にむけて 町制施行推進委員会発足

五月二十三日、中央公民館で「第一回町制施行推進委員会」が開催されました。

会は、議会、学校、警察のほか各団体の代表者等七十一名で構成され、会長に浅見村長を選任し、横越町にむけた記念事業、記念品、町旗・町章、町民憲章、

指定の木・花などを含む課題について協議検討を重ねていくことになっていきます。

町制施行については、平成六年六月、村から町に変貌を遂げた栄町・中之島町を現地視察し、平成七年一月に役場内で助役を総括者とした「町制施行プロジェ

横越村 社会福祉協議会

新役員体制の紹介

三月二十九日に行われた第二十六回評議員会で選任された役員の仕事が、四月二十四日開催の第五十四回理事会にて決定されましたのでご紹介いたします。

- なお、任期は平成八年四月から平成十年三月までの二年間です。
- また、()は、選出母体組織の表示です。
- (敬称略)
- ・会長 岩橋 光御 (民生委員協議会)
 - ・副会長 岩田 大 (学識経験者)
 - ・理事 佐藤 昭衛 (学識経験者)
 - ・理事 本多 ヤイ (福祉関係団体代表(母子寡婦福祉協議会))
 - ・理事 谷井 篤光 (商工会)
 - ・理事 武藤 繁男 (横越地区代表区長)
 - ・理事 松本 富藏 (沼海地区代表区長)
 - ・理事 仲村 幹雄 (二本木地区代表区長)
 - ・理事 栗原健次郎 (小杉・藤山・駒込地区代表区長)
 - ・監事 伊藤 一夫 (民生委員協議会)
 - ・監事 栗山 利助 (木津上区長)

社会福祉法人 中蒲原福祉社会職員募集

- 勤務場所 亀田町向陽2丁目 地内
- ・特別養護老人ホーム「向陽の里」
 - ・身体障害者療護施設「あさひ園」
 - ・在宅介護支援センター「向陽の里」
 - ・デイサービスセンター「向陽園」
 - ・採用職種・人員・資格等
 - ・一般条件 原則として新津市・小須戸町・村松町・横越村・亀田町に住所または本籍を有し、採用後は通勤可能なもの
 - ・指導員 人数3名 年齢30歳
 - ・看護婦(士) 人数6名 年齢45歳位まで 資格条件等は正看又は准看資格所有者
 - ・寮父母 人数29名 年齢40歳位まで 資格条件等はなし、介護福祉士資格所有者歓迎
 - ・介助員兼運転手 人数2名 年齢45歳位まで 資格条件等はは大形自動車運転免許所有者
 - ・事務員 人数1名 年齢30歳位まで 資格条件等はパソコン、ワープロ経験者、簿記2級程度、4年制大学卒業者
- 試験
- ・第1次試験 期日 8月18日(日) 午前9時から
 - ・場所 亀田町役場
 - ・結果は9月6日(金)までに本人宛に通知
 - ・第2次試験 第1次試験合格者に対して通知
- 受験手続
- ・申込み受付場所及び受験手続についての照会先 ☎90-01 亀田町泉町3丁目4番5号 亀田町役場内 社会福祉法人中蒲原福祉社会事務局 ☎381-2111(内線別又は内線02)
 - ・受付期間 6月10日(月)から7月12日(金)まで

第6回横越大祭決算

収入の部		支出の部	
繰越金	205,527	地域協力金(第1次分、第2次分)	1,231,000
協賛金	12,297,205	事務局費(職大祭プログラム印刷、新聞日報広告費等)	1,953,010
(花火7,144,000、事業2,894,000、一般2,259,205)		総務部会費(酒、ジュース代、弁当代など)	949,666
利息	20,939	イベント部会費(BSNラジオ公開録音、ステージ録音、録音など)	3,521,834
祝金	15,000	花火部会費(花火打ち上げ、花火会場整備など)	8,080,463
取り崩し金	3,500,000	産業部会費(会館改修のレンタル代、敷地管理サービスの両代など)	1,438,994
村補助金	2,000,000	支出合計	17,174,967
収入合計	18,038,671		

863,704円(新年度雑入として村へ返金)

新たな 観光名所として期待

村では、沼海藩主溝口公墓所を新たな観光名所とすることから、大栄寺裏に遊歩道の建設工事を進めてきましたが、このほど三月に完成しました。

総工費一千二百六十八万円を投資した遊歩道は、長さ九十三メートル、幅三メートル、入り口には檜の門と石畳という周囲の景観を生かした歩道となっています。この事業の発端は、平成六年九月に村の教育委員会の



行った発掘調査が始まりで、発掘の結果、骨壺に入った火葬骨の他、素焼きの小皿、古銭、木棺などが出土し、三百数十年を経て木棺の一部残存しているという貴重な文化財遺産であることがわかり、これらを観光の名所にと墓所まで行く歩道を建設したものです。なお、今後は案内看板を設置するなどの整備をすすめていきます。

耳よりな情報

新潟都市圏情報ネットワーク

- (亀田町)
- 今年4月に総合体育館(アスパーク亀田)がオープンいたしました。
- 体育館のほかに通年利用可能な室内温水プールも備えています。
- 公共の室内温水プールは郡内では初めての施設となり、広域の利用が期待されます。
- 室内温水プール利用料金 (町内外問わず)
- 大人 500円
 - 小中学生 250円
 - 幼児は無料、3歳以下は入場できません。
 - お得なプリペイドカードもあります。
 - 問い合わせ 亀田町総合体育館まで ☎381-11222